

少数台数のリコール届出の公表について（平成27年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成27年12月は12件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：三菱マヒンドラ農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月10日	3707	車名：三菱 型式：EDM-GT30F 通称名：GJ27D 他	23	平成27年7月7日～ 平成27年9月29日
不具合の部位等	農耕トラクタの尾灯、制動灯において、灯火の組み付け工程が不適切なため、誤品を組み付けたものがある。そのため、配光特性が技術基準を満たさず、保安基準に適合しない。			

2. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月10日	3721	車名：マツダ 型式：DBA-DJ3FS 他 通称名：デミオ	95	平成26年7月11日～ 平成27年10月10日
不具合の部位等	マニュアルトランスミッション仕様車のクラッチリザーブホースにおいて、接続部のOリングの材質が不適切なものがある。そのため、長期使用により当該Oリングに亀裂が発生してオイルが漏れ、最悪の場合、変速できなくなるおそれがある。			

3. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月15日	3718	車名：スズキ 型式：EBL-VK58A 通称名：グラディウス	62	平成26年9月10日～ 平成26年10月24日
不具合の部位等	燃料タンクにおいて、ブリーザホースの組付けの作業指示が不適切なため、ホースが屈曲して組付けられているものがある。そのため、ホースが閉塞し、燃料タンクの内圧調整ができず変形して、最悪の場合、燃料タンクが損傷して燃料が漏れるおそれがある。			

4. 届出者：本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月17日	3727	車名：ホンダ 型式：EBL-SC66 通称名：VT1300CR	14	平成25年11月26日～ 平成26年11月21日
不具合の部位等	エンジンの始動装置において、スタータマグネチックスイッチの防水用シール剤の充填が不適切なため、シール剤がスタータマグネチックスイッチのヒューズを組付ける端子内部に浸入するものがある。そのため、使用過程で端子内部に浸入したシール剤が軟化してヒューズ端子の接圧が低下し、接触抵抗が増加して発熱し、そのままの状態で使用を続けると、ヒューズ組付部が溶損して導通不良となり、エンストして再始動できない、または、スタータマグネチックスイッチの回路が短絡して火災に至るおそれがある。			

5. 届出者：住友ナコマテリアルハンドリング株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月25日	3729	車名：SN 型式：YDN-SD2G 他 通称名：FD20PⅧ 他	6	平成27年10月19日～ 平成27年11月17日
不具合の部位等	フォークリフトの燃料装置において、燃料配管の設計が不適切なため、燃料配管内で気泡が発生することがある。そのため、エンジン停止中に気泡どうしが結合してエア溜まりができ、始動直後にエア溜まりがエンジン内部に入り、エンストするおそれがある。			

6. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月2日	外2273	車名：BMW 型式：G650GS 他 通称名：BMW G650GS 他	63	平成25年3月7日～ 平成25年6月25日
不具合の部位等	エンジン制御ユニットにおいて、アイドル制御プログラムが不適切なため、エンジン再始動時に空気量が不足することがある。そのため、エンジン回転が不安定となり、エンジン始動直後にエンジンが停止するほか、最悪の場合、低速状態からの減速時にエンジンが停止するおそれがある。			

7. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月10日	外2278	車名：キャデラック 型式：GH-X295V 通称名：STS-V	26	平成18年1月12日～ 平成19年2月20日
不具合の部位等	燃料ポンプにおいて、当該ポンプのコネクター端子の設計が不適切なため、端子間で微動振動摩擦や擦過腐食が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、端子に錆が発生し、接触抵抗が増えることで発熱し、コネクター端子付近に穴が開き、燃料が漏れるほか、端子間に接触不良が発生し、警告灯が点灯するとともに、燃料ポンプが停止し、最悪の場合、走行中にエンストに至るおそれがある。			

8. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月10日	外2279	車名：シボレー 型式：不明 通称名：トラバース	87	輸入期間不明
不具合の部位等	パワーリフトゲート装着車において、リフトゲートアクチュエーターを制御するリフトゲートコントロールモジュールのプログラムが不適切なため、リフトゲートダンパーのガス圧が減少して当該ゲートを保持できなくなった際、不具合を検知できないものがある。そのため、急激にゲートが閉まり、使用者がゲートに挟まれ、負傷するおそれがある。			

9. 届出者：マセラティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月11日	外2282	車名：マセラティ 型式：ABA-MGTA1 他 通称名：グランドカーリスモスポーツ オートマチック 他	8	平成27年8月22日～ 平成27年10月14日
不具合の部位等	右席のドアロック装置において、ドアロックラッチの製造工程が不適切なため、当該ラッチの強度が不足しているものがある。そのため、事故等で衝撃が加わると、当該ラッチが変形し、最悪の場合、ロックが外れ、ドアが開放するおそれがある。			

10. 届出者：フェラーリ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月18日	外2280	車名：フェラーリ 型式：ABA-F142B 他 通称名：488GTB 他	8	平成27年9月8日～ 平成27年9月24日
不具合の部位等	燃料配管において、接続部分のコーティング処理が不適切なため、接続時にコーティングが剥がれているものがある。そのため、接続部分が密着不良となり、微量の燃料が気体となって漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

11. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月24日	外2284	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DLA-222163 通称名：S550 PLUG-IN HYBRID	1	平成27年6月10日
不具合の部位等	プラグインハイブリッド車の高電圧車載充電制御装置において、当該装置の基板の製造が不適切なため、充電ケーブルの接続を誤検知することがある。そのため、充電ケーブル接続時に充電ができないほか、走行中に充電ケーブルが接続状態にあると誤検知すると、停車時にシフトレンジがパーキングポジションとなり、駐車ブレーキが作動して、走行不能となるおそれがある。			

12. 届出者：ビー・エム・ダブリュ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月24日	外2289	車名：BMW 型式：CBA-3C30 通称名：BMW M3	1	平成27年9月2日
不具合の部位等	プロペラシャフトとディファレンシャルギアをつなぐ接続フランジにおいて、当該フランジ可動部に潤滑グリスが十分注入されていないものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、接続フランジが破損し、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落し、走行不能となるおそれがある。			

【参考】

●平成27年12月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	24件（+9）	19件（+6）	5件（+3）
輸入車	11件（-4）	4件（-9）	7件（+5）
計	35件（+5）	23件（-3）	12件（+8）

※（ ）内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（平成27年度）

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552(+865,710)	98(-39,102)	2,013,650(+826,608)
5	19(+9)	15(+4)	34(+13)	4,364,127(+4,305,411)	67,193(+61,819)	4,431,320(+4,367,230)
6	18(+4)	14(-3)	32(+1)	661,018(-1,457,264)	21,092(-26,867)	682,110(-1,484,131)
7	20(-9)	12(-1)	32(-10)	2,440,366(+2,078,452)	11,265(-22,210)	2,451,631(+2,056,242)
8	2(-14)	5(-7)	7(-21)	661(-41,143)	2,574(-17,439)	3,235(-58,582)
9	24(+11)	17(+5)	41(+16)	991,621(+63,599)	51,431(-61,759)	1,043,052(+1,840)
10	18(-4)	17(+2)	35(-2)	1,860,184(-75,831)	14,679(-43,323)	1,874,863(-119,154)
11	24(+5)	11(+1)	35(+6)	2,615,693(+1,487,780)	6,269(-33,225)	2,621,962(+1,454,555)
12	24(+9)	11(-4)	35(+5)	331,092(-366,712)	5,450(-12,533)	336,542(-379,245)
小計	171(+13)	103(-13)	274(±0)	15,278,314(+6,860,002)	180,051(-194,639)	15,458,365(+6,665,363)

※（ ）内は、対前年比